

☆ 中 国

繊維景況 **2015年第1四半期の繊維業界の業況**

需要の弱さ、内外の綿花価格差、生産コストの上昇などのマイナス影響はあったものの、産業構造調整が進展し、繊維業界の発展は進んでいる。以下は2015年第1四半期の中国の繊維産業の業況である。

①生産は安定成長

国家統計局によると、2015年1～3月の規模以上繊維企業の工業増加値は前年同期比6.7%増、その伸びは全国工業平均を0.3ポイント上回った。

化繊生産は前年同期比11.9%増の1,083万ト、伸び率は前年同期比を7.1ポイント上回った。紡績糸生産は4.1%増の864万ト、伸び率は同2.2ポイント下がった。織物生産は、4.1%増の154億m、伸び率は同1.4ポイント下がった。衣類生産は3.9%増の66億着、伸び率は同0.9ポイント上回った。

②投資の伸びは加速、新規着工件数は増加

国家統計局によると、2015年1～3月の500万元以上の投資完成額は前年同期比15.4%増の1,785億元、伸び率は前年同期比2.6ポイント上回った。新規投資件数は前年同期比10.4%増となった。地域別には、東部(15.4%増)と中部(20.0%増)の投資が伸び、西部の投資は小幅増(0.1%増)であった。

③輸出は成長を維持

2015年1～3月、中国の繊維品輸出は前年同期比3.1%増の614億ドル、伸び率は前年同期比2.6ポイント上回った。最大の輸出先であるEU向けは0.3%減、第4位の日本向けは10.0%減であった。

④利益は増加、利益率も上昇

国家統計局によると、2015年1～3月、規模以上繊維企業の売上は前年同期比5.6%増の1兆4,526億元、利益は11.3%増の714億元であった。売上利益率は4.9%で、前年同期比0.3ポイント上昇した。赤字企業の赤字額は前年同期比4.9%減となった。

☆ オーストリア

経 営 **Lenzing Group、2015 年第 1 四半期の業績を発表**

大手レーヨンメーカーの Lenzing group は 2015 年第 1 四半期の業績を発表した。同社によると、全般的に販売数量は満足できるものの、販売単価が依然として低い水準にとどまっている。

2015 年第 1 四半期の売上は前年同期比 5.1%増の 4.75 億€、利益は前年比 2.2 倍増の 1,660 万€、EBIT は前年比 61.3%増の 2,700 万€となった。Lenzing group によると、厳しい販売環境の中、Tencel などの特殊ファイバーの販売を強化するなどプロダクトミックスの改善による販売単価の上昇（前年同期の 1.56€/kg から今期は 1.68€/kg に）、同社の excelLENZ Program によるコスト削減などが功を奏し、利益が大きく改善した。

以上